

備前地区監査委員候補 (定員1名、立候補1名)



たなべやこ

田 辺 弥 子

岡山支部高島小分会
岡山支部推薦
組合略歴
2021年度 岡山支部執行委員
2022年度 岡山支部副執行委員長
2023～2024年度 岡山支部書記長
備前地区担当執行委員

公 約

このたび、岡山支部からの推薦をいただき、備前地区監査委員に立候補することになりました。
学校園現場は、長時間労働や人員不足等、さまざまな問題を抱えています。すぐに解決する問題ばかりではないため、組合活動が重要になってきます。
教育現場をよりよくしたり、組合を活性化したりするために組合員みなさまから集められた大切な組合費が、有効かつ適正に使われるよう、監査に務めたいと思います。微力ではありますが精一杯がんばります。どうぞよろしくお願いいたします。

備北地区監査委員候補 (定員1名、立候補1名)



たなかたけし

田 中 武 志

新見支部矢神小分会
新見支部推薦
組合略歴
2001～2003年度 備北地区監査委員
2017年度 新見支部執行委員
2019～2021年度 新見支部監査委員
2023年度 新見支部事務職員部長
2024年度 県教組事務職員部副部長

公 約

この度、新見支部からの推薦を受け、備北地区監査委員に立候補いたしました。
最近になって、教職員の多忙な状況について一般にも周知されてきて、多忙の解消、働き方改革が叫ばれるようになってきました。
教職員組合には、こうした世間の流れのはるか前から、賃金、休暇等の改善について当局と交渉し、教職員の生活に関わる数々の権利を勝ち取ってきた歴史があります。
こうした活動も、もちろん無料で行えるわけではありません。皆様からいただいた組合費を中心とした資金に支えられています。それが適正に執行されているか、有意義な使われ方をしているか、監査を行うことは重要で、重い責任のある仕事だと思っています。
今回、ご支持をいただけたら、他の監査委員の方々と協力し、責任を果たしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

備南地区監査委員候補 (定員1名、立候補1名)



ひらまつめぐみ

平 松 恵

倉敷・都窪支部老松小分会
倉敷・都窪支部推薦

公 約

このたび、倉敷・都窪支部の推薦をいただき、備南地区監査委員に立候補することになりました。
組合員みなさまから集められた大切な組合費が、適正かつ有意義に執行されるよう、監査委員の立場からがんばっていきたいと思います。
どうぞよろしくをお願いします。

美作地区監査委員候補 (定員1名、立候補1名)



みなみ

南 ミ カ

津山支部東小分会
津山支部推薦
組合略歴
2018年度 久苦支部事務職員部長
2020～2021年度 県教組事務職員部副部長

公 約

このたび、津山支部の推薦をいただき、美作地区監査委員に立候補することになりました。
組合員の皆様から集められた組合費は、教育現場をより良くするための重要なものです。効果的かつ有意義に執行されるよう、皆様の声を大切にしながら、微力ではありますが精一杯努めたいと思います。
ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

[6] 号外 2025年2月10日・20日合併号

OTUニュース

(毎月1・10・20日発行)

岡山県教職員組合選挙規程 (抜粋)

第17条 投票は、各選挙につき、組合員1人1票に限る。
(投票立会人)
第18条 投票立会人は、各分会の分会長をもって充てる。
(投票)
第19条 規約第29条に定める役員選挙は、定員1名のものは単記、定員2名以上のものは完全連記とし、いずれも無記名1人1票投票とする。

(開票)
第21条 選挙委員は、当該選挙における投票を点検しなければならない。
2 開票の点検が終わったときは、選挙委員は、直ちにその結果を選挙委員長に報告しなければならない。

(当選者の決定)
第22条 当選者は、有効得票の多数を得たものから順次決定する。ただし、次の各号の区分による得票がなければならない。
一 定員1名の選挙で、投票総数の過半数に達した得票
二 定員2名以上の選挙で、総投票数を定員数で除して得た数の過半数に達した得票

(信任投票)
第23条 各選挙の立候補者数が、その選挙の定員を超えないときは、信任投票を行う。
2 前項の信任投票は、無記名1人1票投票により候補者個々について行い、投票総数の過半数に達したとき、その立候補者は、信任される。

(当選者の発表)
第24条 選挙委員長は、第22条および第23条の投票結果を組合員に広報で知らせなければならない。

教育「誰でも学べる社会」

● 家庭の状況によらず、安心して学び続けられる制度の充実にとりくみます。
● 子どもたちにゆたかな学びを保障するため、教職員定数の改善と少人数学級の推進にとりくみます。
● 充実した教育環境を整えるため、教育予算の拡充につとめます。

しゅんいち 実現します!

みずおか俊一

第27回参議院議員選挙 (比例区) 立候補予定者
岡山県教組は第92回定期大会で推薦決定しています。

県内各地区の県教組執行委員(専従)
※専従役員以外に、本部・各支部に、書記・アシスタント(兼)がいます。

美作地区担当執行委員

備北地区担当執行委員

備南地区担当執行委員

備前地区担当執行委員

執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長 本部業務担当執行委員

県教組 本部

(毎月1・10・20日発行)

OTUニュース

号外 2025年2月10日・20日合併号 [1]

OTU OKAYAMA TEACHERS' UNION

OTUニュース

OTUネット 岡山県教組のホームページ・アドレス <https://otu.or.jp/>

発行所
岡山県教職員組合
岡山市中区西川原255番地
〒703-8567
(電話) (086) 272-1278)

編集人 松尾 涼 児
発行人 吉 田 康 文
印刷所 横いづらシヅカKOHWA

岡山県教組役員定時選挙公報

任期は3年間 (2025～2027年度)

岡山県教組選挙委員会は、2月10日、次のような役員選挙公報を発表しました。
投票日は、3月3日(月)、開票は3月9日(日)9時30分からとなります。

選挙公報

岡山県教職員組合選挙規程第9条・第10条・第13条・第14条・第15条にもとづき、かねて公示中の岡山県教組役員定時選挙に候補者として届け出のあった者について発表します。各候補の資格については、2月1日(土)の第3回選挙委員会において確認しています。
2025年2月10日

岡山県教職員組合選挙委員長 増 原 誠

執行委員長候補 (定員1名、立候補1名)



よしだやすふみ

吉 田 康 文

津山支部推薦
組合略歴
1993年度 津山支部青年部長・津山支部執行委員
1994年度 美作地区協議会青年部長
1995～1996年度 県教組青年部長
本部業務担当執行委員
2002年度 津山支部書記次長
2007年度 津山支部執行委員
2010年度 津山支部副執行委員長
2011～2012年度 本部業務担当執行委員
2013年度、2017～2018年度 県教組副執行委員長
2019～2021年度 県教組書記長
2022～2024年度 県教組執行委員長

公 約

今の私たち教職員の権利や労働条件は、先輩方の長年にわたる闘いによって得られたものです。そして、今後も権利や労働条件を守り、改善していくためには、県教組が組織の力を維持しながら存在し続ける必要があります。
私にとって、「助け合い」を基本に、教職員や子どもたちのために運動をすすめる県教組の組合員であることは、教育現場で働く人間としての生き方そのものであり、そのことに誇りをもって生きてきました。より多くの教職員に加入してもらえよう、信頼される組織であり続けたいと思います。
教育やくらしをとりまく情勢はたいへん厳しくなっています。後に続く人たちや子どもたちのために、「労働条件や教育環境の改善を図る」「平和で民主的な社会を実現する」など、県教組の社会的責任を果たすことができるよう全力を尽くします。

副執行委員長候補 (定員1名、立候補1名)



たかもとかずひさ

高 本 和 寿

笠岡・浅口支部中央小分会
笠岡・浅口支部推薦
組合略歴
2012年度 井原・小田支部青年部常任委員
2017年度 笠岡・浅口支部書記長
2021～2022年度 備南地区担当執行委員
2023～2024年度 県教組副執行委員長

公 約

このたび、笠浅支部の皆様推薦をいただき、副執行委員長に立候補させていただきました。
「学校が大ピンチ」と言われている昨今、私たち教職員の働き方が大きく変わろうとしています。学校の働き方の改革や給付法の見直し等、間違いなく大きな変化が起きている。
この大きな変化の波は、自然に起こったものではありません。全国各地の教職員組合が日教組へ集結し、学校園現場の実態を各自治体や国に訴えてきた成果です。この機を逃さず、現場の教職員が願う改革を更に訴えていく必要があります。私はその一翼を担い、邁進していくことを誓います。今の教職員と未来の教職員のために、教職員の働き方の更なる改革がすすむよう、県教組としてできることをしっかりとすすめてまいります。
小さな変化がいつか大きな変革を生み出すことを信じ、微力ながら皆様のために尽力してまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

書記長候補（定員1名、立候補1名）



ないとうすむ

内藤 奨

東備支部推薦
組合略歴
2011年度 東備支部執行委員
2012～2013年度 備前地区担当執行委員
2014年度 東備支部書記長
2018～2019年度 日教組中央執行委員
2020～2021年度 県教組書記次長
2022～2024年度 県教組書記長

公約

このたび、東備支部の推薦をいただき、再び書記長に立候補する決意をいたしました。
2022年度より3年間、皆さまのご支援を受けながら書記長として職務にとりくんでまいりました。この間、現場の声を聴き、日教組とも連携し、働き方改革の推進と教職員の処遇改善に努めてまいりました。月例給・一時金の引上げ、高校入試業務の簡素化、加配教員の増員といった成果を得ることができましたが、教員不足の根本的な解消や業務の大幅削減といった本質的な課題は、いまだ解決の途上です。
教職員が誇りと希望をもって働ける職場づくりのため、給特法の廃止や抜本的な見直し、教職員定数の増員、大胆な業務削減、さらには学習指導要領の適正化による授業時数の縮減にとりくむ必要があります。この改革は私たちが未来を託す子どもたちのための教育を守る挑戦でもあります。
私は皆さま一人ひとりと力を合わせ、「ゆとり」と「やりがい」に満ちた教育環境を築き上げる覚悟です。私たちの声がより多くの人々に届き、より良い未来へと繋がる礎となるよう、共に歩んでいきましょう。
どうぞ皆さまの温かいご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

書記次長候補（定員1名、立候補1名）



うつみまさひで

宇津見 雅 英

東備支部赤坂中分会
東備支部推薦
組合略歴
2010～2011年度 備前地区担当執行委員
2012年度 東備支部書記長

公約

このたび、東備支部のご推薦、並びに赤坂中分会のご理解とご支援をいただき、書記次長に立候補させていただくことになりました。
10数年前、専従の方が参加された職場会で、日々の多忙な現場の状況や、それぞれのしんどい思いをみんなで吐き出せた体験から、自分たちの思いを出せる場所は組合だと実感し、備前地区担当執行委員に立候補しました。当時の執行委員長や書記長から、「お上から与えられたものは一つもない」「組合があるからこそ今がある」と教えていただき、諸先輩方が勝ち取ってこられた数々の権利、それをまとめた『組合員のしおり』の大切さを思いながら、組合の仕事をしていただきました。
今ある権利は、以前は当たり前ではなく、組合員の皆さんと本部執行委員、書記の皆さんたちのおかげで獲得され、今も守り、獲得し続けられています。働き方改革、教職調整額の行方、出産・育児・介護等をしながら働き続けられる職場環境など、現場には乗り越えなければならない課題が多くあります。微力ではありますが、現場の思いを大切にし、自分にできる精一杯の努力をしてまいります。どうぞ、温かいご支援とご協力をお願いいたします。

本部業務担当執行委員候補（定員3名、立候補3名）



おくみこ

小 田 久美子

総社支部清音小分会
総社支部推薦
組合略歴
2021～2022年度 総社支部執行委員
2024年度 本部業務担当執行委員

公約

このたび、総社支部のご推薦、並びに清音小分会のご理解とご支援をいただき、本部業務担当執行委員に立候補させていただくことになりました。
これまでの先輩組合員の皆様のお力で、たくさんの権利が獲得され、今日の労働環境につながっています。時代の流れのなかで、働き方改革がすすみ、新しい教育施策が入り、一方で代員不足に困っている等、わたしたち教職員に関わる課題は変わってきています。そんな今だからこそ、組合員で力を合わせ、声をあげていくことが大きな力になると感じています。未来ある子どもたちのために、ひとりひとりを大切にした教育をおこなうことができる環境を作り、教職員の皆様が元気に安心して働くことができるようにしていきたいと思います。微力ではありますが、精一杯努力していきますので、どうぞ皆様よろしく願いいたします。



こうたじゆんじ

光 田 淳 二

美勝英支部美作中分会
美勝英支部推薦
組合略歴
2017年度～ 県教研社会科教育分科会推進委員
2018年度 美勝英支部書記長

公約

このたび、美勝英支部の皆さまの推薦をいただき、本部業務担当執行委員に立候補させていただきました。
教職員の多忙化は改善の兆しが見えませんが、それを実感している教職員がどれほどいるでしょう。国や県は、自分たちの構想を実現するために、教職員の善意に頼っていると言わざるを得ません。これでは教職を志す人が減っていくのも必然です。
わたしたちは、教育行政から言われたとおりに動くだけの駒ではありません。自分で考え、意志を持って行動する、それが教職員の本来の姿です。
どんな授業をつくり、どんなことに子どもたちとチャレンジしていくかと考えながらする仕事は楽しく、やりがいがあります。創造的な仕事をする教職員には、時間的ゆとりと、心の余裕が必要です。そのような労働環境になれば、教職員の人材不足も改善されるはずです。
皆さんの思いを実現し、組合員でよかったと思っていただけるように、尽力して参ります。温かいご支援とご協力をよろしく願いします。



まつおりょうじ

松 尾 涼 児

井原・小田支部出部小分会
井原・小田支部推薦
組合略歴
2022年度 井小支部青年部長
2024年度 本部業務担当執行委員

公約

このたび、井原・小田支部からの推薦を受け、本部業務担当執行委員に立候補させていただきました。
私はこれまで、組合活動をつづじて多くの仲間と出会い、支え合い、共に成長してきました。多忙で厳しい教育現場において、仲間とともに悩み、課題に挑み続けた経験は、私にとってかけがえのない財産となっています。「人とのつながりが、人生を豊かにする」このことを深く実感させてくれたのが、組合活動をつづじて出会った仲間たちでした。
現在、教育現場は複雑で多岐にわたる課題を抱えています。こうした状況のなか、どこでどのように声を上げ、主張していくのが非常に重要です。また、半世紀もの間変わらなかった給特法が動き始めた今だからこそ、声を上げ、行動を起こすべき時だと考えています。一人でも多くの仲間と力を合わせ、現場の声を交渉の場へ届けることが、未来を変えるための第一歩です。
皆様の信頼に応え、一丸となって良い変化を生み出せるよう、全力で責務を果たしてまいります。
どうぞよろしく願いいたします。

備北地区担当執行委員候補（定員1名、立候補1名）



はせがわかずま

長谷川 一 馬

高梁支部川面小分会
高梁支部推薦
組合略歴
2016～2017年度 県教組青年部常任委員
2024年度 備北地区担当執行委員

公約

この度、高梁支部の推薦をいただき、備北地区担当執行委員に立候補することとなりました。
私は今年度、備北地区担当執行委員をさせていただく中で、様々な現場の問題と直面してきました。学力テスト対策では、地教委から事前対策の指示とも受け取れる文書が発出されるという問題がありました。給食センター統合では、統合の検討委員に現場の栄養教諭が含まれずに話し合いが進んでいくという問題がありました。また、中学校では、フッ素洗口の導入を検討するという問題がありました。それぞれの問題を支部の役員の方々と協力し、各地教委等に訴えていくことで、全てではありませんが良い方向に向かったものがありました。現場の先生方の声を聞き、その声をしっかり届けることの大切さを実感しました。
日々多忙な中、現場をよりよくしたいという思いで声をあげたり、一緒に行動したりしてくださる組合員の皆さんへの感謝の気持ちを大切に、微力ではありますが精一杯尽力していきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

備前地区担当執行委員候補（定員3名、立候補3名）



ときみつりかこ

時光 利加子

岡山支部五城小分会
岡山支部推薦
組合略歴
2019年度 岡山支部執行委員
2020～2021年度 岡山支部副執行委員長
2024年度 備前地区担当執行委員
岡山支部執行委員長

公約

このたび、岡山支部からのご推薦をいただき、備前地区担当執行委員に立候補させていただくことになりました。
働き方改革がスタートして、学校園現場には様々な変化が起きています。進む効率化に伴い、一つの業務にかかる時間は減ったように思いますが、それ以上に新たな業務や問題点が増え、教職員への負担となっていることは否めません。
組合活動を通して、現場からの声をあげてくださる方々、よりよい職場環境になるように尽力してくださっている方々に出会ったことで、教職員の負担を減らし、心にゆとりをもてる職場環境へと変えていきたいと思い強くしました。
微力ではありますが、皆様のお力になれるように、精一杯努力してまいりますので、温かなご支援とご協力をよろしく願います。



ほんぎょうひろあき

本 行 宏 成

東備支部豊野小分会
東備支部推薦
組合略歴
2014年度 高梁支部青年部長
2016年度 井小支部執行委員
2019年度 東備支部副支部長
2024年度 備前地区担当執行委員

公約

このたび、東備支部のご推薦をいただき、備前地区担当執行委員に立候補しました。
私は、諸先輩方が勝ち取ってこられた育休・育短制度などの権利を活用させていただき、また近隣校や同世代の先生たちとのつながりを作ることができ、組合活動の大切さを実感することができました。
また、この一年間、備前地区担当執行委員として組合活動に取り組むことで、今まで見ていなかった様々な問題にも気づくことができました。それらの問題も含めて少しでも前に進め、これから教職員になる方を含め、組合活動の大切さを伝える職場づくりができるように、組合員の皆様の声を聴きながら活動してきました。
まだまだ不十分なところが多く、解決できていない面もたくさんありますが、微力ながら、少しでも貢献していきたいと思っております。皆様方のご支援とご協力をよろしく願いいたします。



みやけまさよし

三 宅 正 芳

岡山支部平井小分会
岡山支部推薦
組合略歴
2015～2016年度 岡山支部副執行委員長
2017～2019年度 備前地区担当執行委員
岡山支部書記長
2020年度 備前地区担当執行委員
岡山支部執行委員長
2021～2022年度 岡山支部副執行委員長

公約

このたび、岡山支部の推薦をいただき、再度備前地区担当執行委員に立候補させていただくことになりました。岡山市は、税源移譲により2020年度以降、完全に市独自の取り組み・政策で動いています。そのため、毎年の確定交渉では、学校園現場の組合員の思いや願いをしっかりと届けることがより重要となります。そして、私たちの勤務条件や教育環境が改善されることになります。その時には、ドラゴンボールの孫悟空が放つ元気玉が強大になっていく「オラに元気玉をわけてくれ!!」の時（特に交渉期間中）のように、組合員のみなさんの力をわけてください。組合活動の前進は、今まで以上に組合員のみなさんのご協力が必要となってきます。私も組合員のみなさんとともに力を合わせて頑張っていきたいと決意を新たにしています。
しかし、公約や組合活動を実現・前進させていくためには、組合員の「数の力」が非常に大切となってきます。小さな元気玉ではなく、仲間を増やして強大な元気玉が作れるように学校園での加入の働きかけもお互いにしていきましょう。ともに岡山市・岡山県の教育のため、仲間のため、子どもたちのために頑張っていきましょう。

備南地区担当執行委員候補（定員2名、立候補2名）



すえひろひでのり

末 広 豪 伯

井原・小田支部高屋中分会
井原・小田支部推薦
組合略歴
2010年度 笠岡・浅口支部寄島中分会長
2011年度 笠岡・浅口支部書記長
2023年度 井原・小田支部美星中分会長

公約

この度、井原・小田支部のご推薦、並びに高屋中分会のご理解とご支援をいただき、備南地区担当執行委員に立候補させていただくことになりました。
現在の学校園現場では、学級経営や教科指導、生徒指導や校務分掌、不登校対応や部活動など多岐にわたる業務や研修に追われ、到底勤務時間内に終わることのできない仕事量を抱え、多忙な長時間労働を強いられているのが現状です。「働き方改革」が叫ばれて久しいですが、職場環境は大きく改善されることもなく、子ども達のために体調を崩されながらも使命感をもって頑張られている教職員も少なくありません。この様な状況の中で、現在の働き方に疑問を抱くようになり、職場環境の改善や教職員組合の発展に関わってみたいと考えようになりました。
大変微力ではありますが、少しでもみなさんのお力になれるように一生懸命頑張りたいと思いますので、ご支援とご協力をよろしく願いいたします。



あさのひろさと

浅 野 宏 聡

倉敷・都窪支部豊洲小分会
倉敷・都窪支部推薦
組合略歴
2015年度 倉敷・都窪支部水島小分会長
2024年度 倉敷・都窪支部豊洲小分会長

公約

この度、倉敷・都窪支部のご推薦、並びに豊洲小分会のご理解とご支援をいただき、備南地区担当執行委員に立候補させていただくことになりました。
現在、私たちの働く学校園現場では、多くの仲間が多忙な日々の中で心身ともに疲れ切っている状況が続いています。働き方改革が謳われていますが、実際には業務の負担が減る気配は見えません。学級経営や教科指導、生徒指導、校務分掌、保護者対応など、そのどれもが欠かせない重要な業務ですが、それらをすべて勤務時間内に終わらせることは、今の環境では極めて困難です。学校教育は、教職員一人ひとりの熱意と献身の上に成り立っています。このままでは、その基盤を支える教職員が疲弊し、教育の質が損なわれかねません。
このような状況だからこそ、教職員、保護者、地域が一体となって、この困難な状況を少しでも改善していく必要があります。大変微力ではありますが、教育の基盤を支える教職員の皆さんの力になれるよう、誠心誠意努力する所存です。どうぞよろしく願いいたします。

美作地区担当執行委員候補（定員1名、立候補1名）



いしださとし

石 田 聡

美勝英支部奈義小分会
美勝英支部推薦
組合略歴
2022年度 美勝英支部書記長
2024年度 美作地区担当執行委員

公約

この度、美勝英支部の推薦をいただき、美作地区担当執行委員に立候補させていただくことになりました。
学校園現場で頑張ってくださいっている皆さんは、飲みたいときにお茶も飲めない、行きたいときにトイレにも行けない、そのような状況の中で今日も子どもたちのために奮闘してくださっています。
このような、忙しい現状を改善していかなければいけない、そんな思いで昨年の4月に専従に就き1年が経ちました。しかし、何か学校現場の実情を変えることができたかと言われると、まだ十分とは言えません。一番学んだことは、「1人では何もできない」「数の力は大きい」ということです。
微力ではありますが、皆さんが誇りをもって教職の仕事に励むことができるよう努力してまいりたいと思います。皆さんのお力をお貸しください。よろしく願いいたします。